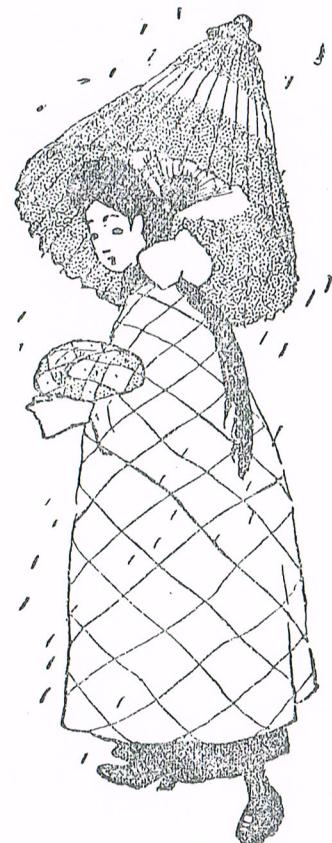


現代少女の新用語



△ペット 愛物、寵物。愛子。
秘藏つ兒、氣に入りの、と云つた意味
の言葉である。それが動詞になると、
可愛がる、寵愛する、あまやかす、と
そんな風に用ひられる。だが父同じ籠
り、同じ發音でありながら、不機嫌だ
の、不興だの、言葉もあつて、すねる、
むづかる、ムツとする、氣を悪くする、
と、こんな風な動詞にもなつて来るの
である。

「愛子さんはね、杉山先生のペットな
のよ。」

斯うした場合に用ひて適當な言葉で
ある。

△インテベンデンス
自立、自主、獨特。

△インテリケシー
無禮、尾

△インテベンデンス
獨立、

△インテリケシー
無禮、尾

△インジケーション
指示するとか、表示するとか云ふ意味のイン
ジケートと云ふ言葉から轉じて來たもの
ので、指示、表示、しるし、徵候、形
跡の主徴、症候などの意味がある。

『今度の病氣はなんだかチブスのやうな
インジケーションがありますの。』

こんな風に用つて差支がない。

△コミック
喜劇、滑稽、道化

△コンモンブレース
普通の、通常の、尋常一樣の、平凡なる、あり
ふれた、などの意味で、散々云ひ古さ
れた文句とか、陳腐な言葉とか、また
日川通語、覚え書などの意味もある。

コンモンブレースの下にブツクを添え
て、備忘錄なる言葉も出来る。

△コンモンセンス

常識。

△コニカリチー
前回のコニツ
役者。

クから來たもので、喜劇的なこと、滑稽的な事などの意味である。

△コンモンブレース

普通の、通常の、尋常一樣の、平凡なる、あり
ふれた、などの意味で、散々云ひ古さ
れた文句とか、陳腐な言葉とか、また
日川通語、覚え書などの意味もある。

△コンモンセンス

常識。

△カンテンション
争論、争い

△カンテンション
競争。

△カンテンション
喧嘩好きの、理窟つぽいなどの意
味である。

△コントラスト
対比、比較、
對照、反對などの意味がある。普通一
般には對照と云ふ文字にあてはめて用
はれて居る。

△チーク
頬と云ふ字であるが、
鐵面皮、厚顔、横着などの俚言がある。

△チャイルチツシユ
児共ら
しい、無邪氣な、あどけない、と云つ
た意味で、可愛い性格の少女などを、
『何てチャイルチツシユな方でせう』
など云ふ場合にふさはしい言葉なので
ある。

△レコード
記録、證據、證明、
記念、そして又、經歷とか、履歴とか
の意味がある。記録する事、物事を證
明し、あとをとめる事などに用ひら
ーと讀む人もある。

△手一本
氣力、元氣、活動力。

『あの男のエネルギーは殆んど無盡藏
だ。』斯う云ふと、限りないその男の元
氣を稱賛する事になる。またエナーデ
女、きむすめ。

△ザヤターボツクス
處女、汚れなさ少
女、きむすめ。

△チスマオーダー
不規律、不整
順、亂雜、無秩序。

△チスマオーダー
前のジ

スオーダーから轉化して來た文字であ
る。秩序無き、不規律なる、無法の、
亂暴の、不取り締のと云つた意味で、
無性者の女學生を形容する言葉などに
適當である。

△ペースト
至極、極致、及ぶ限り、極力盡すな
どの意味がある。

△ペースト
最上、最善、最良、
至極、極致、及ぶ限り、極力盡すな
どの意味がある。

△ペースト
私不來者ですけれど、どうかして自
分自身のペーストを盡して見たいつもり
で居ます。』

斯う使つてよろしい。

△エネルギー
勢力、精力、
活力、元氣、活動力。

『あの男のエネルギーは殆んど無盡藏
だ。』斯う云ふと、限りないその男の元
氣を稱賛する事になる。またエナーデ
女、きむすめ。